

決算報告書

第8期事業年度

自 平成23年 4月 1日

至 平成24年 3月 31日

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

平成 23 年度 決算報告書

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	29,944	30,594	650	(注 1)
うち補正予算による追加	940	940	-	
施設整備費補助金	2,906	2,729	△177	(注 2)
補助金等	2,723	2,117	△606	(注 3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	61	86	25	(注 4)
自己収入	168	219	51	
雑収入	168	219	51	(注 5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,353	3,135	△219	(注 6)
計	39,155	38,879	△276	
支出				
業務費	30,112	29,537	△575	
教育研究経費	30,112	29,537	△575	(注 7)
うち設備災害復旧事業	290	89	△201	(注 8)
うち生物遺伝資源のバックアップ 体制の整備事業	650	1	△649	(注 9)
施設整備費	2,967	2,815	△152	(注 2)
うち施設災害復旧事業	-	8	8	
補助金等	2,723	2,102	△621	(注 10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,353	2,788	△565	(注 11)
計	39,155	37,242	△1,913	
収入-支出	-	1,637	1,637	

○予算と決算の差異について

(注 1) 運営費交付金については、平成 22 年度一般運営費交金及び特別経費を東日本大震災の影響でまた特殊要因経費(退職手当)を退職者数の減少でそれぞれ繰越したことにより、予算額に比して決算額が 650 百万円増加しています。

(注 2) 施設整備費補助金については、アルマ計画に係る平成 22 年度施設整備費補助金の繰越しなどにより、予算額に比して決算額 177 百万円減少しています。

- (注3) 補助金等については、平成22年度設備整備費補助金の繰越しなどにより、予算額に比して決算額が606百万円減少しております。
- (注4) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、交付額の増加により、予算額に比して決算額が25百万円増加しております。
- (注5) 雑収入については、チリにおける付加価値税（I V A）の還付や保険金収入等の増加、不要品売払いなどにより、予算額に比して決算額が51百万円増加しております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究及び科学研究費補助金の間接経費の受入が予定よりも7百万円増加したものの、寄附金が予定よりも249百万円減少したことなどにより、予算額に比して決算額が219百万円減少しております。
- (注7) 教育研究費については、運営費交付金の前年度からの繰越し分の事業完了に伴い648百万円増加したものの、特別経費等による事業が完了していないことによる繰越しに伴い1,227百万円減少したことなどにより、予算額に比して決算額が575百万円減少しております。
- (注8) 事業が完了していないことによる繰越しにより、予算額に比して決算額が201百万円減少しております。
- (注9) 事業が完了していないことによる繰越しにより、予算額に比して決算額が649百万円減少しております。
- (注10) 補助金等については、平成22年度設備整備費補助金の繰越しなどにより、予算額に比して決算額が621百万円減少しております。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金の受入が予定よりも少なかったこと、また寄附金繰越し分の今年度支出が減少したことなどにより、予算額に比して決算額が565百万円減少しております。